



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月26日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6954 URL <http://www.fanuc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 稲葉 善治  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 藤井 敬介 (TEL) 0555 (84) 5555  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	535,994	37.3	169,235	51.6	185,618	48.4	136,314	47.3
29年3月期第3四半期	390,327	△ 19.9	111,649	△ 35.4	125,120	△ 32.5	92,573	△ 27.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 163,570百万円(87.2%) 29年3月期第3四半期 87,376百万円(△25.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	703.19	—
29年3月期第3四半期	477.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,683,188	1,440,061	85.2
29年3月期	1,564,769	1,369,457	87.1

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 1,433,772百万円 29年3月期 1,363,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	186.20	—	208.98	395.18
30年3月期	—	265.45	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 30年3月期の期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	716,000	33.3	224,900	46.8	243,400	44.2	180,200	41.1
								929.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	204,059,017株	29年3月期	204,072,715株
30年3月期3Q	10,217,017株	29年3月期	10,216,648株
30年3月期3Q	193,849,755株	29年3月期3Q	193,890,545株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績予想および将来予想は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。なお、平成30年3月期の期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
3. 注記事項に関する情報 .....	8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	8
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	8
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期における当社グループの業績は次のとおりです。

FA部門については、CNCシステムの主要顧客である工作機械業界は、国内、中国および韓国等において引き続き好調に推移しました。また、欧州なども堅調でした。レーザについては、引き続きファイバレーザ発振器の拡販に努めるとともに、栃木県壬生町に新たにレーザ工場を完成させました。FA部門全体の売上高は前年同期に比べ大幅に増加しました。

ロボット部門については、米州、欧州および中国が引き続き好調に推移し、なかでも米州および中国向けの需要が活発でした。また国内においても堅調に推移しました。これらの結果、ロボット部門全体の売上高は前年同期に比べ大幅に増加しました。

ロボマシン部門については、ロボドリル（小型切削加工機）、ロボショット（電動射出成形機）、ロボカット（ワイヤカット放電加工機）のいずれも、自動車産業向けが堅調に推移したほか、IT関係向けも総じて堅調で、中国等における一時的需要も活発であったことから、売上高は前年同期に比べ大きく増加しました。

このようななか当社グループは、「one FANUC」、「壊れない」「壊れる前に知らせる」「壊れてもすぐ直せる」および「サービス・ファースト」をスローガンに掲げ、当社商品およびサービスについてお客様にご安心いただけるための取り組みをグループ一丸となって推進しました。またAI技術の当社商品への適用を進めると同時に、IoTへの対応として、昨年10月から日本国内における運用を開始した、様々な企業が参加できるオープンプラットフォームであるFIELD system(FANUC Intelligent Edge Link and Drive system)の拡販を進めるなど、事業の継続的発展のための取り組みを推し進めました。

また、既にお知らせしておりますとおり、昨年12月18日に、当社モータ製造子会社ファナックサーボ株式会社において火災が発生しました。近隣の皆さまをはじめ、お客さま、関係機関にご心配、ご迷惑をお掛けしていることを心よりお詫び申し上げます。本火災による人的被害は無く、建屋にも致命的な影響はありませんでした。また、一部モータの生産への影響が見込まれますが、ファナックの本社工場で量産している標準的なサーボモータ、スピンドルモータの生産には影響がなく、業績等への影響は適時開示の基準には至らない見通しです。現在ファナックグループが一丸となって、全力で復旧に努めており、順次生産を再開しつつあります。

当第3四半期における連結業績は、売上高が5,359億94百万円（前年同期比37.3%増）、経常利益が1,856億18百万円（前年同期比48.4%増）、四半期純利益が1,363億14百万円（前年同期比47.3%増）となりました。

なお、部門別の売上高につきましては、F A部門が1,666億68百万円（前年同期比30.5%増）、ロボット部門が1,670億56百万円（前年同期比22.6%増）、ロボマシ部門が1,376億55百万円（前年同期比99.0%増）、サービス部門が646億15百万円（前年同期比12.8%増）でした。

※ [当四半期決算に関する定性的情報]における「四半期純利益」は、損益計算書における「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指します。（当期純利益もこれに準じます。）

## （2）連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比1,184億19百万円増の1兆6,831億88百万円となりました。

負債合計は、前年度末比478億15百万円増の2,431億27百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比706億4百万円増の1兆4,400億61百万円となりました。

なお当社は、当社の株主還元方針（平成27年4月27日公表）に基づき、発行済株式総数の5%を超える自己株式（13,698株、98百万円）を平成29年5月31日付で消却いたしました。（本消却に伴う純資産合計額への影響はありません。）

## （3）連結業績予想に関する説明

業績は引き続き全般的に好調に推移するものと見込まれます。

一方で、為替動向等の懸念から、予断を許さない状況が続くものと思われれます。現時点での平成29年度（平成30年3月期）の連結業績予想は以下のとおりです。

通期

（金額：百万円）

	前回発表予想 （平成29年10月 25日発表）	今回発表予想	増減率
売上高	693,000	716,000	3.3%
営業利益	209,100	224,900	7.6%
経常利益	225,400	243,400	8.0%
当期純利益	164,900	180,200	9.3%

注）平成30年1月から平成30年3月までの期間における為替レートは、平均105円/ドル、125円/ユーロを想定しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	629,761	623,320
受取手形及び売掛金	120,787	145,588
有価証券	145,000	145,000
商品及び製品	60,580	77,542
仕掛品	43,892	51,334
原材料及び貯蔵品	13,864	20,471
その他	47,047	48,599
貸倒引当金	△1,287	△1,413
流動資産合計	1,059,644	1,110,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	195,765	213,626
土地	134,400	137,237
その他（純額）	76,225	109,956
有形固定資産合計	406,390	460,819
無形固定資産	4,687	6,383
投資その他の資産		
投資有価証券	72,195	88,905
その他	21,855	16,642
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	94,048	105,545
固定資産合計	505,125	572,747
資産合計	1,564,769	1,683,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,011	49,326
未払法人税等	22,994	30,391
アフターサービス引当金	6,994	7,415
その他	54,716	86,345
流動負債合計	120,715	173,477
固定負債		
退職給付に係る負債	71,175	66,132
その他	3,422	3,518
固定負債合計	74,597	69,650
負債合計	195,312	243,127
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,208	96,265
利益剰余金	1,307,254	1,351,501
自己株式	△90,677	△90,922
株主資本合計	1,381,799	1,425,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,594	14,981
為替換算調整勘定	△710	16,166
退職給付に係る調整累計額	△26,528	△23,233
その他の包括利益累計額合計	△18,644	7,914
非支配株主持分	6,302	6,289
純資産合計	1,369,457	1,440,061
負債純資産合計	1,564,769	1,683,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	390,327	535,994
売上原価	220,330	295,732
売上総利益	169,997	240,262
販売費及び一般管理費	58,348	71,027
営業利益	111,649	169,235
営業外収益		
受取利息	1,678	2,324
受取配当金	1,346	1,393
持分法による投資利益	7,393	11,742
雑収入	4,229	3,951
営業外収益合計	14,646	19,410
営業外費用		
固定資産除売却損	150	498
不動産取得税	11	805
火災損失	—	991
雑支出	1,014	733
営業外費用合計	1,175	3,027
経常利益	125,120	185,618
税金等調整前四半期純利益	125,120	185,618
法人税、住民税及び事業税	34,315	52,815
法人税等調整額	△2,033	△3,864
法人税等合計	32,282	48,951
四半期純利益	92,838	136,667
非支配株主に帰属する四半期純利益	265	353
親会社株主に帰属する四半期純利益	92,573	136,314

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	92,838	136,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,929	6,387
為替換算調整勘定	△531	16,557
退職給付に係る調整額	1,059	3,295
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,919	664
その他の包括利益合計	△5,462	26,903
四半期包括利益	87,376	163,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,223	162,871
非支配株主に係る四半期包括利益	153	699

3. 注記事項に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。